

仙台ひまわり訪問看護ステーションには 言語聴覚士がいます！

話す・聴く・食
べるのスペシャ
リスト！

言語聴覚士（ST）は「話す」「聴く」「食べる」ことに対してリハビリテーションを行う専門家です。

当事業所では利用者様に応じ、STの特色を生かしたリハビリテーションを提供しています。



言語聴覚士（ST）が対象とする方

- ①脳損傷により言葉が出しにくい方や、人の話の内容を理解しにくくなった方
- ②飲み込む力が低下し、むせる頻度が多いなど誤嚥の危険がある方
- ③舌や唇など、口周りの運動障害により話しにくくなった方
- ④お子様のことばの遅れなどで言語訓練をご希望の方
- ⑤高次脳機能障害により、買い物や公共交通機関の使用が難しくなった方
- ⑥難病や癌により言語障害や飲み込みの問題を抱える方

リハビリテーションの内容



言語の理解・発語練習



摂食・嚥下練習



発声・口の体操

ひまわりではこんなことができます！

在宅STの特色

- ・失語症や高次脳機能障害がある方の社会参加はもちろん、ご家族の支援も行います。
- ・「少しでも口から食べたい！」のニーズの実現をお手伝いします。
- ・ご自宅の環境や生活に応じた、より実践的な内容を提案します。



仙台ひまわり訪問看護ステーション

仙台市宮城野区福室6丁目8-29

TEL：022-357-0044 FAX：022-357-0046

言語聴覚士：秋山 淳



こんなケースもSTがサポートします。

嚥下障害

- ・食事のときにむせる
- ・もっと食事を楽しみたい
- ・好きなものを食べられるようになりたい

ひまわりSTの支援

- ・食事指導
- ・飲み込み力↑訓練
- ・食事形態の提案



高次脳機能障害 失語症

- ・家族とのコミュニケーションがうまくいくようになりたい
- ・もっとスムーズに話したい

ひまわりSTの支援

- ・コミュニケーション練習
- ・環境調整
- ・支援ノート作成



発声・構音障害

- ・はっきり話したい
- ・孫と話が出来るようになりたい

ひまわりSTの支援

- ・声量増大練習
- ・発声訓練
- ・環境調整等（文字盤作成）



小児の支援

（言語発達障害・嚥下障害等）

- ・自宅でも言語の訓練がしたい
- ・食事形態を相談したいなど。

ひまわりSTの支援

- ・言語発達支援
- ・お子様の摂食嚥下指導
- ・家族指導、環境調整等

